

令和四年十二月九日

小学校教育の充実・改善に関する要望書

全国連合小学校長会長 大字 弘一郎

様

社会が激しく変化する時代にあって、全国の小学校長は、地域社会と一体となり、我が国の未来を担う子どもたちの教育に全力を注いでいます。将来の有益な人材の育成なくして我が国の持続的な発展はなく、学校には、子どもたちの学びの保障と多様な幸せとともに社会全体の幸せでもあるウェルビーイングの実現を目指し、一人一人の可能性を最大限に引き出す教育を推進することが求められています。

今、小学校教育においては、新型コロナウイルス感染症対策を行った上での教育活動の推進、ICT教育の充実や主体的・対話的で深い学びを重視した授業改善への取組など、教育課題は山積しています。そのような中、各学校においては、子どもたちの成長と安全を願い、よりよい教育環境の中で学習を行えるよう最善を尽くしており、全国連合小学校長会としても、国民の信託に応えられる学校づくりに努めているところです。

一方、いわゆる「教師不足」や採用選考倍率の大幅な低下は、義務教育の根幹を揺るがす大きな課題であります。この状況を打破し、質の高い教員を確保していくための各自治体や学校の取組には限界があり、国によるさらなる支援が必要な状況となっています。

子どもたちの将来と我が国の発展のため、また、二〇三〇年以降の社会を展望した教育を推進するためにも、人的・物的措置の一層の充実と教育諸条件の整備に向けて、左記の十二項目を要望いたします。格段のご高配をお願いいたします。

記

- 一 我が国の義務教育の質を高めるための公財政の充実及び、義務教育国庫負担制度による国庫負担率二分の一の実現
- 一 「教師不足」や採用選考倍率低下を解消し、質の高い教員を確保するための、採用選考時期及び奨学金制度等の見直し、給特法の改正を含めた処遇改善、さらなる少人数学級の推進
- 一 教員の「新たな学びの姿」を実現し、質の高い教職集団構築のための研修等の充実
- 一 学習指導要領を確実に実施し、「多様な子供たちを誰一人取り残すことのない個別最適な学び」の実現に向けた質の高い教育活動を実施可能とするための人的配置や施設・設備等の整備
- 一 「学校における働き方改革」を実現するための次期学習指導要領改訂を見越した指導内容及び指導時数の削減、教員の定数改善や人的措置、諸条件の整備
- 一 新型コロナウイルス感染症防止対策のための一層の整備
- 一 東日本大震災をはじめとする災害復興及び風化防止に関わる人的配置の充実及び施設・設備・教材等の迅速で継続的な整備
- 一 全国の教員が安心して教育に専念するための教員の処遇の改善
- 一 特別支援学級及び通級指導教室の編制基準の引き下げ、並びに特別支援教育充実のための専門性の高い教員の確保
- 一 豊かな心や健やかな体の育成に向けた教育を充実させるための専門家の派遣等施策の充実
- 一 教育の機会均等を保障するためのへき地・小規模校の教育を充実させる施策の推進
- 一 学校、家庭、地域が一体となって教育を推進するため、コミュニティスクールの実現に向けた人材の確保等施策の充実